



「北大どうなってるの？」という声に 正面からこたえたい

— 社会的信頼に足る北海道大学のために

シンポジウムで一緒に考えましょう—

マスコミで「北大総長解任」と報道されて2ヶ月以上たちますが、一向に状況は見えません。学外の人から「どうなっているの？」と聞かれても答えようがありません。それはマスコミ報道以外に私たちが持っている情報が、総長職務代理名で出された以下の2つの通知だけだからです。

「総長に関する記事が報道されましたが、これについては、大学として発表したものではありません。・・・総長選考会議から連絡があり次第、お知らせします」（7月5日）

「7月10日に、本学総長選考会議が文部科学大臣に対して、・・・総長の解任を申し出たことのお知らせします。・・・解任の申出の内容については・・・明らかにすることはできません・・・」（7月12日）

この間、某自動車会社では社長があつという間に辞任になりました。「そのスピード感を見習え」というつもりはありません。望むことは、大学という「知が作り出される場」にふさわしい解決方法で、大学外の人にも納得するような解決策を講じることです。そのためには事実の

共有が大前提であり、「解任の申し出を明らかにすることができない」と言ってしまったら大学の社会的信頼が地に落ちてしまうでしょう。

北大職組では9月12日に北海道大学総長・総長職務代理、総長選考会議議長に宛てて情報開示と説明会を求める要求を、監事に宛てには総長解任問題に関する公正な業務監査実施の要求を出しました。（北大職組ホームページをご覧ください）

しかし、大学執行部に任せておけばいいという問題ではありません。大学にはこの問題を憂え、何とかしなければならぬと考えている心ある人々がたくさんいるはずで、大学が情報を開示せず、議論する場を作らないのであれば自分たちで場を作らしかありません。北大職組は北海道高等教育研究所とともに10月8日に学内で総長解任に関わるシンポジウムを行ないます。

社会的信頼に足る北海道大学のために、多くの方々が集い、学び、意見交換する場となることを期待します。

（執行委員長 山形 定）



笠原総長職務代理に会見の申し込みを行いました

2019年9月20日に総長職務代理の笠原正典氏に対して以下の項目で会見を申し込みました。

1. 北海道大学をめぐる状況に関して
(文科大臣への「総長解任の申し出」など)
2. 北海道大学教職員の働く環境に関して
(非正規雇用労働者の雇用期限、ハラスメント問題など)



生活改善につながらない人事院勧告

人事院は8月7日に6年連続となる勧告を行いました。10月からの消費税引き上げが強行されようとしている中では、生活改善どころか生活悪化に拍車がかかるような内容です。

<勧告の骨子> 掲載ページ ⇒



- 月例給は平均 387 円 0.09%増、初任給を高卒 2,000 円、大卒 1,500 円、30 代半ばまで改訂
- ボーナスは 0.05 月増 (全て勤勉手当、今年は 12 月に支給、来年は 6 月 12 月各 0.025 月)
- 住宅手当の支給対象家賃額の下限を 4,000 円引き上げ、16,000 円とし、上限を 1,000 円引き上げ、28,000 円とする

<ラスパイレス指数は 86.4>

北大の事務・技術系職員の賃金水準(ラスパイレス指数)は、国家公務員の行政職(一)適用職員の給与水準を 100 として比較した法人化後一貫して 100 を下回り続け、2018 年度は 86.4 と低水準です。また、国立大学教員の平均給与月額が法人化後、私立大学教員のそれとの比較で相対的に低水準であることがわかっています。

ご存じですか

賃金の時給計算は国家公務員の計算方法は、次のようになっています。

$$\text{時給} = (\text{月例給} \times 12) \div (7.75 \times 5 \times 52)$$

北大の事務補佐員や事務補助員が行政職俸給表(一)を適用されるとすれば、今年の人事院勧

告による指標からも国立大学等の教職員の賃金は、むしろ大幅に改善することを強く求められます。

再雇用職員に対してはゼロ回答で、生活と労働実態からすれば極めて納得のいかないものです。また、昨年の「定年を段階的に 65 歳に引き上げるための国家公務員法等の改正についての意見の申出」を踏まえ、定年の 65 歳への段階的な引上げを実現するための措置が早期に実施されるよう、人事院として改めて政府に要請しました。

<北海道の最低賃金は861円に>

北海道の地域別最低賃金は昨年に比べ 26 円引き上げられて 861 円となり、10 月から施行されます。北大の採用募集での最低額は、札幌キャンパスでは 880 円、その他は 850 円であり、札幌以外は最低賃金を下回る水準です。それが実施される続けることは違法行為となります。人事院は「国家公務員は最低賃金法は適用されない」と開き直っていますが、とても容認できない問題です。

告で行(一)の1級1号は146,100円で勧告されていますから、上記式に当てはめると時給は870円、これに札幌市の地域手当3%を加味すると、900円となります。

全労連・道労連がすすめる「今すぐ最賃1000円以上、1500円をめざす」の要求実現のとりくみを強めていきましょう。(大島)



「人権ハラスメント問題対策部会」を設置しました

募集中!

9月11日、執行委員会で「人権ハラスメント対策部会」の設置が認められました。本部会は、「パワハラやSOGI(性自認・性指向)ハラスメント、人種・民族、国籍、宗教、信条、門地、身分、または障害者に対する学内での個人・組織的差別・ハラスメントに対して相談を受け対策を講じる組織」です。



近年、職組でもハラスメント問題の相談を受ける機会が増えています。人権の尊重及び社会的地位の向上という観点から、組合員・非組合員の関わる個々の問題はもちろん、アイヌ等先住民族に関わる人権問題にも積極的に取り組みたいと考えています。つきましては、本部会に相談したいことがある方、部会に加わって取り組みたい方は、書記局にご連絡ください。お待ちしております

執行委員会から

他職組では組合のニュースで執行委員会の様子が報じられていると聞きました。我々北大職組も見習うべきだと考え、今後折々に執行委員会の様子を報告したく思っております。

9月は執行委員会を既に2度開催しました。その第1回に、総長問題に関して北大職組が動くべきではないかとの提案が執行委員からあり、議論の結果、7月に続いて委員長名で声明を出すことが決まりました。そして第2回の執行委員会で最終的に文言を決め、去る12日に大学当局に声明文を渡しました。北大職組のWebサイトでも掲げましたので、ぜひご覧ください。またこの関連で10月にシンポジウムを開催することも決まりました(本号の別記事をご覧ください)。

新たな部会の設置も決まりました(こちらも本号の別記事をご覧ください)。昨年度も活動した非正規雇用問題部会は今年度も継続し、部員を現在大募集中です。多くの方々参加をお待ちしています。(書記長 戸田 聡)



ろうきんファイターズ応援イベント 観戦記



ろうきんファイターズ応援イベントに申し込んだところ見事当選! C指定席で上の方ながらバックネット裏に近い場所で、グラウンド全体が見やすい座席でした。お弁当・飲み



物付きで1500円ととてもお得感がある観戦でした。

☆初めての札幌ドーム 楽しみました。ただ、ドームへの入り方がわからず(誘導不親切 案内は小さい) 本当にサポーター(ファンなら)このような所をサポートするべきでしょう。そもそも入り口が少なすぎます。(荒木)

☆私としては、今年4回目の観戦になる。8月以降のファイターズの目を覆いたくなる試合運びに辟易しているファイターズファンへの観戦の

ご褒美として用意されたボリューム満点の弁当に舌鼓をうち、珍しく序盤からリードを広げ、安心して観戦出来ると安堵した矢先、エース有原の突然の乱調により試合終了までヤキモキする展開になり、充実した4時間を過ごせました。(山口) ☆個人的には例年、2~3回応援に行っていますが今年はまだ行っていませんでした。

新人選手への期待はありますが、ベテランの不調等もあり特に8月に入ってから、悲惨な結果になっていましたから。

今回の、「弁当付き応援」に魅力を感じ行ったところ8対7と一番面白い試合内容で逃げ切り私の「もやもやも」スカッとしたところです。

来シーズンこそ、リーグ優勝に向かってほしいと思います。(長倉)



日時 2019年10月8日(火) 18:00~20:30
場所 北大人文社会科学総合教育研究棟(W棟) 203室

報告 「総長解任をめぐる報道と北大の対応」
荒木 肇氏(北生生物園フィールド科学センター教授)

講演「北大総長解任問題を考える」
—「大学改革」と大学自治・国民のための大学づくりの課題—

光本 滋氏(北海道大学教育学研究院 准教授)

質疑応答など

北大の総長解任問題は、単なる「大学の不幸事」ではありません。大学における人権保障、および組織運営における責任と権限の配分の両側面から問題を把握し、理論・実践の課題を明らかにすることが、大学危機打開のためにも求められています。



主催：北海道大学教職員組合、北海道高等教育研究所
連絡先：Tel011-746-0967 kumiai@hokudai-shokuso.sakura.ne.jp

シンポジウムの成功を目指し、昼休み宣伝行動を予定しています。多くの方でやれば効果も大きいと思われまます。ご協力をお願いします。



1 回目：10月3日(木) 雨天時 4日(金)

2 回目：10月7日(月)

両日とも 12時15分過ぎから中央食堂付近で行います。



《当面する行事等》

- 9/27 北大年輪の会総会・年輪大学・懇親会 13:30~TKP ガーデンシティ札幌駅前
- 9/28 公務職場の非正規労働について真剣に話してみたいと思っている会パート3 17:00~かんろ
- 9/30 講演会「何処に行くのか北海道の電力」 18:30~エルプラザ
- 10/6 さようなら原発北海道集会 13:00~大通西8丁目
- 10/7 北大執行委員会 18:00~
- 10/8 シンポジウム「北大総長解任問題を考える」 18:00~人文社会科学総合教育研究棟 W203
- 10/17 憲法・いのち・社会保障まる 10.17 国民集会 13:00~東京「日比谷野外音楽堂」
- 10/19-20 全大教北海道・東北地区合同単組代表者会議 13:00~札幌市
- 10/26 いの健北海道セミナー 10:00~16:00 かでる2.7 520 研修室
- 11/9-10 合同教研全道集会 11:00~札幌学院大学

WaiWai 昼食会やってますよ

6月3日から始まったWaiWai 昼食会、すでに13回開催されました。その時々、参加したメンバーが関心を寄せていること・職場のこと等々を気軽に話し合い、時には複数の話が同時進行するなど、WaiWai とお弁当を食べながらやっています。



※月曜日のお昼休みに書記局に顔を出してみませんか？ 飲み物を用意してお待ちしています。



STOP 再稼働!

さようなら原発北海道集会

2019年 オープニング 13:00 集会 13:30 デモパレード 14:30

10月6日 集合会場 札幌大通公園西8丁目広場
デモパレード 大通西7丁目→日本生命ビル前(北3西4)で流れ解

<p>発言</p> <p>森田 信二さん(北海道生協青野総合連合会会長理事)</p> <p>小野 有五さん(北海道大学名誉教授)</p> <p>西尾 正道さん(国立北海道がんセンター名誉院長)</p> <p>茨城(東海原発)、根証からもスピーチ</p>	<p>ライブ</p> <p>【オープニングライブ 13:00】</p> <p>音道青心さん</p> <p>ライブ動画はこちら</p> <p>https://twitter.com/andouaishin</p>
--	---

主催：「さようなら原発1000万人アクション北海道」実行委員会
【連絡先】安部破東北道実行委員会 札幌市北区北14条西3丁目1-12(北海道民医連 内) Tel:011-758-4585